

遷移金属触媒が拓く

せんいきんぞくしよくばい

U S

有機合成

ゆうきごうせい

10/22 (土)

14:30 ~ 15:30

オンライン開催

参加無料
ホームページもしくはQRコードより
参加のお申込みをお願いします。



堀野 良和

公立千歳科学技術大学
応用化学生物学科 教授・博士(工学)

有機化学は、単純な分子から高い価値を生み出す力を持っています。これは有機化学の大きな魅力の一つです。例えば、化石燃料から、医薬品、農薬、有機ELのような機能性材料をつくることができます。私たちはあらゆる生活の場でこれらの恩恵を享受していますが、実際の分子を見ることはできませんので実感が湧かないかもしれません。有機化学者は、これらの目には見えない分子を分子設計し、目的の化合物をつくることができます。これらは、数段階で済むものもあれば数十段階もの工程を必要とするものもあり、様々な化学反応が必要です。工程数が少なければ廃棄物が少なくなり、環境に優しくコストも安くなります。本公開講座では、これらの化学反応で重要な役割を担っている遷移金属触媒反応について説明し、今後の有機合成の将来展望についても考えていきます。

参加方法

以下のQRコードより直接お申込みいただくか、地域連携センターホームページからお手続きください。お申し込み後、参加用メールが届きます。



もしくは

<https://snc.chitose.ac.jp>

